

グループ紹介

みやはら混声コーラス



「みやはら混声コーラス」の前身は、宮原小PTAお母さんコーラス「コーラルゆかり」です。昭和60年、八代郡PTA大会が宮原小学校を会場として行われ、アトラクションの一つとしてコーラスを発表することになり、音楽専科の岩田由美子先生の指導でスタートしました。また、PTA大会での発表を機に道徳教育発表大会で大勢の先生たちの前での発表、平成元年、宮原町政百周年の式典でオリジナルの「みやはら」を発表、文化祭での発表など、多く発表の場を与えてもらってききました。

子どもの卒業を機に親も卒業し、現在のPTAが入って来ない時期もあり、解散も見えていた丁度その頃、宮原公民館事業「生涯学習モデル事業」として、吹奏楽教室、コーラス教室を2年間取り組んでくださいました。終了後、愛好者団体にすでに宮原婦人会コーラスがあるので、混声コーラスにと提案してくださいました。当時の教育課長でした。新たに混声コーラスとして会員を募集し、誕生しました。

途中、岩田先生の転勤で指導者が岩崎直道先生に替わりました。平成11年「熊本未来国体」の採火式典が立神峡で催され、管楽器愛好会の伴奏で、婦人会コーラス、氷川中生徒、混声と合同合唱が立神峡にこたえました事も思い出されます。

現在は、氷川学園のよせ鍋コンサート、やすらぎ荘のふれあい交流会、文化祭での発表をしています。会員は24名、現職の人、リタイヤの人、年齢も50歳代から80歳代、歌うことの好きな人、おしゃべりの好きな人、人と人とのつながりによるハーモニーが生まれ、喜びを共有しています。ピアノがあるホールで練習したいのですが、使用料が高いため当初から氷川町公民館の会議室にキーボードを持ち込んでの練習をしています。

これからも生涯学習の一つとして、大げさかもしれませんが、氷川町の文化の向上を担っていただけるように、練習に励む「みやはら混声コーラス」グループでありたいです。

◆練習日◆
毎月第1・3火曜日 20時～22時
◆会場◆氷川町公民館

表紙の ひょうじ

今年の6月28日に氷川町公民館で開催された「よせ鍋コンサート」に出演した時の写真です。「20歳のお誕生日おめでとう」をテーマに、会場いっぱいのお客様

と氷川学園のみなさんがひとつになつて開催されました。音楽や劇など様々な活動が発表され、会場は感動や涙、時には笑いに包まれていました。そんな中、「みやはら混声コーラス」も毎年出演させていたでいています。様々な方が出演される中、「よせ鍋」の「貝」として出演できたことに感謝します。



編集後記

昨今、地方議員の資質が問われる事件が次々と発生し問題となっております。非常に腹立たしく、情けないことです。我々、本町議会議員もこれらを他山の石として本来の議員の仕事について深く考察し、言動に留意し、町民の皆様の期待に応えられるよう努めてまいります。皆様の声を掘り起こしたいと考えますので、どうぞ、気軽に、議会事務局、又は、各議員にお寄せください。

議会広報調査特別委員会

- 委員長 松田達之 委員 江崎 悟
- 副委員長 河口涼一 委員 長尾憲二郎